

岩井歯科クリニックかわら版

No.2 2012.7.

✚ ご挨拶

暑中お見舞い申し上げます。

今年の北陸は、空梅雨の様相を呈してきました。暑い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。意外に思われるかもしれませんが、寒い時だけでなく暑さが極まってきた頃にも、歯の症状を訴えられる方が多いのです。皆様くれぐれもご自愛下さいますようお願い申し上げます。

✚ 命を支える…

『健康寿命』…耳慣れない言葉だと思われた方もいらっしゃると思います。2000年にWHO（世界保健機関）が提唱した定義で、「介護を受けたり病気で寝たきりになったりせず、自立して健康に生活できる期間」のことをいいます。今年6月に、厚生労働省が発表した健康寿命（2010年時）の数値を見て驚きました。

性別	健康寿命	平均寿命	身体不自由な期間
男	70.42 歳	79.55 歳	約 9 年
女	73.62 歳	86.30 歳	約 12 年半

この表は、「健康な日常生活を送れない期間が約9～13年程度ある」ということを表しています。「いつまでも元気でいたい！不自由な時期をできるだけ短くしたい！」こんな切なる願いを、どうしたら叶えられるでしょうか？…そんな疑問に、患者様が大きな笑顔で答えて下さいました。『何でも食べられることですよ。命の次に、歯（入れ歯）が大事！』
自分の意思で物事を判断でき、そして自由に動ける間に、食べられる

環境を作っておく、すなわち口の中の状態を整えておくことが必要だと思います。…さて、あなたは大丈夫ですか？ お変わりありませんか？

（第7回岩井歯科クリニック講演会より主旨抜粋）



2001年よりお付き合いさせていただいている、現在84歳の橋本様。今日も元気に、定期検診にご来院です。娘さんとご一緒のところを…みんなマンマル笑顔で、嬉しくなりました。

✚ 近況報告

第7回 岩井歯科クリニック講演会が、去る6月16日（土）に開催されました。テーマは「インプラント治療の問題」と「入れ歯の重要性」について。様々な歯科情報が氾濫するなか、「自分の体の仕組みを知る」ことで、何が生理的に合っているのかをご自身で判断する基準をお示しできたと思います。

また、大倉法務事務所代表：大倉 豊一先生による「遺言書」をテーマにした講演もあり、とても充実した内容となりました。

不定期ではありますが、当院では随時このような講演会を開催しております。次回の日程が決まり次第、ご連絡申し上げます。多くの皆様に受講していただければありがたく存じます。

（このニュースレターに関する皆様からのご意見・ご感想などをお寄せいただければ幸いです。）